

「いいものだけを」

サッポロビールは、創業以来120年余にわたってビールの品質と味わいにこだわり続けてきた。「生はサッポロ」との評価に応えるために、良い原料にこだわることから始まり、さらに製造から物流、営業活動に至るまで、一貫した品質向上を徹底して追求してきた。

そして今、当社は「市場価値の昂揚と創造」を新たなテーマに掲げた。お客様の選択眼が鋭くなる中、いかに価値ある製品を創造できるか。お客様が飲む、まさにその瞬間のベス

トの品質を、いかに届けるか。さらには生ビールのおいしさを通して、いかに豊かな食文化を提案していただけるか。

本物のおいしさで本当の満足を、より多くのお客様に提供していくために、当社は「いいものだけを」を企業スローガンとして掲げ、21世紀にふさわしい企業価値創造に向けて、換言すれば「ひとびとの支持と共感を得られるような価値ある企業になる」べく、新たな挑戦を開始している。

